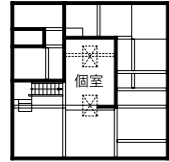


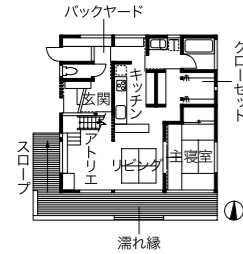
建築データ

設計 ■ 由利設計工房  
 施工 ■ 小野寺大工店  
 構造規模 ■ 木造・2階建て  
 延床面積 / 77.00㎡ (約23坪)  
 主な外部仕上げ ■ 屋根 / ガルバリウム鋼板、外壁 / スギ板、  
 建具 / 玄関ドア: 木製ドア、窓: アルミサッシ  
 (ペアガラス)  
 主な内部仕上げ ■ 床・天井 / スギ板、壁 / スギ板・漆喰  
 断熱仕様 ■ (充填断熱) 床下 / パーフェクトバリア 床  
 用ボードタイプ60mm、壁 / パーフェクト  
 バリア スタンダード13kg耳付100mm、屋  
 根 / 押出法ポリエスチレンフォーム (B3)  
 50mm  
 暖房方式 ■ 石油ストーブ  
 概算工事費 ■ お問い合わせください

平面図



2F



1F

私たちの取り組み



建具などをカタログから選ぶことに抵抗があり、独立を機に職人さんと仕事を増やした。施主には職人さんみんなに会ってもらい、作り手と住まい手双方の顔が見える関係を家づくりに反映しています。地元には木材だけでなく和紙も石もあります。可能であれば地域の方にも土壁塗りなどに参加してもらっています。



由利設計工房  
代表  
由利 収

問い合わせ先  
 由利設計工房  
 仙台市太白区山田本町1-15  
 TEL.070-5326-3517  
<http://www003.upp.so-net.ne.jp/yuri/>



1. 玄関からつながる濡れ縁が内と外をゆるやかにつなぐ
2. 職人が「祖母の家のよう」と評したこの家。温もりが随所であり、ホッとできる空気がある
3. バックヤードから玄関、アトリエ方向の眺め。左の小窓はキッチンにつながるもの
4. 家の中央にあるキッチンからは、家のすべての気配を感じ取ることができる
5. 玄関とアトリエを仕切るガラス。採光と飾り棚としての機能を兼ねる
6. 徹底的にシンプルにした結果正方形に。地元スギの外壁は存在感抜群  
〈撮影 / 西川 公朗〉

ージですが、今回は空間をコーナ  
 ー分けする感覚で設計しました。  
 南側に並ぶアトリエからリビング、  
 主寝室に特にその考えが反映され  
 ています。建具を閉じれば絵を描  
 いたり、くつろいだりするためだ  
 けの空間に。開け放せば視線が通  
 り、圧迫感は一切感じません。  
 この家、スギ材がふんだんに  
 使われていて贅沢に見えませんか  
 (笑)? 実は丸太ごと購入する  
 ことでコストダウンしているん  
 です。棟梁が立ち会って製材し、端材  
 となるようなところまで使い切っ  
 ています。地元の和紙や石も使っ  
 ています。壁の漆喰塗りや床のオイ  
 ル塗りは施主が担当。家づくり  
 なるべく参加してもらおうように  
 しています。



- 木材はもちろん、地元の紙や石も使用
- 空間をコーナーに分け、無駄を排除
- 施主が積極的に参加できる家づくり

余計なものをそぎ落とした小屋  
 のような家に、という施主の希望  
 でどんどん削った結果、この正方  
 形の家になりました。共稼ぎの家  
 庭だったので、家事動線を短くと  
 いう要望もあり、洗濯機のあるユ  
 ーティリティから洗濯物を干す  
 濡れ縁までは一直線上に。乾いた洗  
 濯物はその線上にある主寝室でた  
 たみクロゼットに収納、と動き  
 に無駄がありません。  
 どう過ごしたいかは家族ごとに  
 異なるはず。家づくりは、「家はこ  
 うあるべき」という固定概念をリ  
 セットするいい機会になると思い  
 ます。通常、部屋は足りていくイメ